

講義名	消費者行動論(経営学科)			授業形態	
担当教員	畠野 祥太	開講期・曜日・時限	後期 火曜日 2 時限		
		単位数	2	履修開始年次	2 年生
				ナンバリング・コード	MKT264
主題と概要					
本講義では、消費者の基本的な行動原理やモデルについて学習します。企業がマーケティング戦略の意思決定を行う際に、消費者行動の分析は欠かせません。そのため理論やモデルを学習し、企業のマーケティング戦略と消費者行動論がどのような関連があるのかについて講義し、私たちの普段の消費者としての購買行動や消費行動の原理を科学的に解説していきます。					
到達目標					
(1)消費者行動論の基本モデルや概念の理解ができる。 (2)自らの普段の消費者行動原理を理解できる。 (3)企業が消費者の行動を、どのような手法で分析しようとしているのか理解できる。					
提出課題					
講義中のミニレポート					
課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法					
ミニレポートについては、講義中にフィードバックを行います。					
評価の基準					
ミニレポート：約50% 最終テスト：約50%					
履修にあたっての注意・助言他					
講義中の私語は退室を命じる場合があります。 講義中の入室遅延は控えてください。 スマートフォン等でのスライドの撮影は禁じます。					
教科書					
.使用しない。					
参考図書					
.消費者行動論(ベーシック+).		田中洋	中央経済社	2640	9784502126512
.消費者行動論(有斐閣アルマ Specialized).		青木幸弘・新倉貴士・佐々木壮太郎・松下光司	有斐閣	2420	9784641124639
.1からの消費者行動 第2版.		松井剛・西川英彦	中央経済社	2640	9784502333415

その他		
授業計画		
1. ガイダンス／消費者行動とマーケティング （予習）マーケティングについて事前に調べる（120分） （復習）講義内容を復習し、理解を深める（120分）		
2. 消費者ニーズ （予習）消費者ニーズについて事前に調べる（120分） （復習）講義内容を復習し、理解を深める（120分）		
3. 買い物行動 （予習）買い物行動について事前に調べる（120分） （復習）講義内容を復習し、理解を深める（120分）		
4. 購買意思決定プロセス （予習）購買意思決定プロセスについて事前に調べる（120分） （復習）講義内容を復習し、理解を深める（120分）		
5. 購買意思決定プロセス （予習）考慮集合について事前に調べる（120分） （復習）講義内容を復習し、理解を深める（120分）		
6. 消費者の態度 （予習）態度について事前に調べる（120分） （復習）講義内容を復習し、理解を深める（120分）		
7. 消費者の知覚 （予習）知覚について事前に調べる（120分） （復習）講義内容を復習し、理解を深める（120分）		
8. 消費者の記憶 （予習）記憶について事前に調べる（120分） （復習）講義内容を復習し、理解を深める（120分）		
9. 消費者の知識 （予習）知識について事前に調べる（120分） （復習）講義内容を復習し、理解を深める（120分）		
10. 消費者の感情 （予習）感情について事前に調べる（120分） （復習）講義内容を復習し、理解を深める（120分）		
11. 所有と価値 （予習）消費者の所有について事前に調べる（120分） （復習）講義内容を復習し、理解を深める（120分）		
12. 本物と幸福 （予習）本物・幸福について事前に調べる（120分） （復習）講義内容を復習し、理解を深める（120分）		
13. 賢沢と贈り物 （予習）贈り物について事前に調べる（120分） （復習）講義内容を復習し、理解を深める（120分）		
14. マクロ視点からの消費 （予習）流行について事前に調べる（120分） （復習）講義内容を復習し、理解を深める（120分）		
15. 最終テスト／振り返り		
授業形態（アクティブ・ラーニング）		
	ア：PBL（課題解決型学習）	イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
	ウ：ディスカッション、ディベート	エ：グループワーク
	オ：プレゼンテーション	カ：実習、フィールドワーク
	キ：その他（A/L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）	
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連		
経営学科のディプロマ・ポリシーにおける「各業界の動向や問題点を理解するための基礎知識を身につけ、これをもとに、企業マネジメントに関する問題探索、課題提案ができる」という能力に寄与する。		
双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述		
実務経験の有無及び活用		
実務経験あり（当科目には関連なし）		
備考		